

高岡市伝統工芸産業人材養成スクール第二十九期修了制作展

養成スクール 修了制作展

金工・漆工を学んだ修了生の作品と、講師陣の作品を展示します。



日時：2026年（令和8年）3月6日（金）－8日（日）

9:30－17:00（最終日は16:00まで）

会場：高岡市美術館 市民ギャラリー

はやし さとる

【特別講演会】林 曉 氏（漆藝家、重要無形文化財「髹漆」保持者）

日時：3月8日（日）13:00－14:30

会場：高岡市美術館 ビトークホール

工芸作家として、工芸にどのように向き合い、創作活動を進めてこられたか、また、その中で培われた工芸に対する深い考え方や哲学についてご講演いただきます。

入場無料

※事前申込制：締切り3月4日（水）

きゅうしつ

【申し込み方法】

申込締切り日までに、電話かFAX、またはEメールにて①住所、②氏名③電話番号と「特別講演会に参加希望」の旨をご連絡ください。（※定員（50名）超過等により参加頂けない場合は、その旨ご連絡いたします。）

申し込み先：高岡市デザイン・工芸センター
電話：0766-62-0520 FAX：0766-62-0521
Eメール：tdcc@suncenter.co.jp



【高岡市伝統工芸産業人材養成スクール 第29期 修了制作展】



第1期(昭和43年度)の様子

高岡市美術館 市民ギャラリー (富山県高岡市中川1丁目1-30) **入場無料**

2026年3月6日(金)ー8日(日) 9:30～17:00 (最終日は16:00まで)

高岡市では、伝統工芸産業界の技術力向上と後継者育成を図るため、「高岡市伝統工芸産業人材養成スクール」を昭和43年より実施しています。これまでの修了生は1,200名を超え、重要無形文化財保持者(人間国宝)をはじめ、伝統工芸士、クラフト作家など、多くの人材を輩出してきました。

本展では、29期(令和6年度及び令和7年度受講生)による修了作品と、高岡市伝統工芸産業技術保持者や伝統工芸士をはじめとした、金工・漆工の第一人者である講師陣の作品を展示します。

●修了生(全5コース39名 出品作品約100点)

●講師・助手 **金工** 朝日清 清水克朗 大江浩二 棚田千春 **漆工** 吉川則行 齊藤慎二 京田充弘 吉川和行

スクール第29期 実施概要 (令和6年度及び令和7年度)

コース		内 容	年限	実施日時・回数
金工	鑄 造	鑄造に関する理論と基礎を学ぶ。(R6:焼型・中子・鑄型・湯道方案・溶解作業・鑄込、R7:仕上・着色基礎)	1年	隔週土曜 年13回(R6) 年 4回(R7) 午後1時から5時
	彫金・加工	道具作り(タガネ、金槌、キサゲなど)から、金属加工や彫金の基礎を学び、彫金・加工の技法を使った作品制作を行う。	2年	毎週木曜 年26回 午後6時から9時
漆工	塗 り	漆工の基礎的な技術(下地、塗り)及び彫刻塗り技術を学ぶ。	2年	毎週木曜 年26回 午後6時から9時
	加 飾	蒔絵や螺鈿などの加飾技法による作品制作。	2年	毎週木曜 年26回 午後6時から9時
	漆工研究	塗り、加飾を含む、漆芸技法全般を用いた研究テーマを各自設定し、作品制作。	2年	毎週木曜 年26回 午後6時から9時

※金工では、上記のほか「高岡鑄物探究 2Days(特別講座)」を開催しました。

実施日: 令和6年8月24日(土)～8月25日(日) 講 師: 槻間 秀人、梶原 淳生、尾崎 迅

内 容: 高岡鑄物に関する歴史や製造工程について理解を深めるガイドツアー(見学先: 高岡市立博物館、梶原製作所、高岡市鑄物資料館)と、錫の鑄物体験(場所: ZIBA体験工房)。

※コース内容は毎年変わる場合があります。令和8年度の新規募集はホームページからご確認ください。



デザイン・工芸センター
ホームページ

【特別講演会】林 曉 氏

(漆藝家・重要無形文化財「髹漆」保持者)

会場: 高岡市美術館 ビトークホール

日時: 3月8日(日) 13:00～14:30

入場無料 事前申込制: 定員50名(申し込み順)

申し込み締切り: 3月4日(水) ※お申し込み方法の詳細は表面をご覧ください。



Profile 林 曉 / HAYASHI SATORU

主な経歴

1978年: 東京藝術大学美術学部工芸科卒業
1980年: 同大学院美術研究科修士課程修了
1995年: 高岡短期大学(現・富山大学芸術文化学部)
産業工芸学科助教授に就任
2003年: 同大学教授に就任
2023年: 富山大学名誉教授
現在、富山大学客員教授、金沢美術工芸大学
客員教授なども務める

受賞・認定

2010年: 紫綬褒章受章
2025年: 重要無形文化財「髹漆」の保持者(人間国宝)に認定
現在は富山県高岡市在住で、創作活動を続ける。

林 曉 氏の作品展が
富山大学芸術文化学部で開催されます。

林 曉 人間国宝認定 記念展

場所: 富山大学高岡キャンパス
芸術文化図書館キューブ

日時: 2026年3月17日(火)～3月31日(火)
9:00～17:00 ※初日は14:15～17:00

《交通等のご案内》

駐車場

- 地下駐車場 …… 2時間まで駐車料金無料
- 開 場 日 …… 美術館開館日
- 開 場 時 間 …… 9:00～18:00
- 高岡文化の森駐車場(屋外) …… 駐車料金無料

自動車

- 能越自動車道 …… 高岡北ICから約15分
(高岡ICから約20分)
- 北陸自動車道 …… 小杉ICから約20分
(高岡砺波スマートICから約20分)

電車・バス

- 北陸新幹線新高岡駅より …… タクシー: 約10分
- 高岡駅より …… 徒歩: 約20分(北東約2km)
- JR氷見線「越中中川駅」下車 …… 徒歩2分
- 万葉線「広小路」電停下車 …… 徒歩10分
- 富山地鉄バス・富山駅前「中川」下車 …… 徒歩2分

主催・問合せ

高岡市デザイン・工芸センター(高岡市オフィスパーク5)
●電 話: 0766-62-0520 ●FAX: 0766-62-0521
●メー ル: tdcc@suncenter.co.jp

《高岡市デザイン・工芸センター(高岡市オフィスパーク5番地)でのイベント案内》

地域おこし協力隊 卒隊記念展 ―感謝を伝える―

3年間の活動期間を経て、2025年(令和7年)9月で高岡市地域おこし協力隊を卒隊した 菅野尚子さんの3年間の活動成果を展示します。菅野さんは伝統工芸産業人材養成スクールの修了生です。

日時: 2026年(令和8年)2月28日(土)ー3月30日(月) 9:00ー17:00 ※期間中の3月20日(金・祝)は休館日です。

会場: 高岡市デザイン・工芸センター展示室 (高岡市オフィスパーク5番地)



写真提供: 富山県



高岡鉄器の新ブランド「OMOSU」の
「寄り添い犬」をデザイン